

ルーム・トゥ・リードは、“子どもの教育が世界を変える”との信念に基づき2000年に設立され、非識字やジェンダー間の不平等のない世界を実現するために活動しています。



ギーター・ムラリ博士 CEO(最高経営責任者)

ギーター・ムラリ博士は、ルーム・トゥ・リードのCEO（最高経営責任者）として教育を通して何百万人もの子どもたちの人生を変え、非識字やジェンダー間の不平等のない世界を目指す国際的な団体を率いています。彼女はCEOとして、ルーム・トゥ・リードの高品質な支援プログラムを劇的に拡大させる原動力となっています。これまでに、ルーム・トゥ・リードは23カ国で3,900万人以上の子どもたちに恩恵をもたらしています。

ギーターは2009年にルーム・トゥ・リードに参加し、企業や非営利団体で25年以上にわたる多様な経験を積んできました。彼女は製薬会社の経験だけでなく、e Digital Equalizer Program（アメリカ・インド財団）やAdobe Youth Voices（アドビシステムズ）などの様々な教育技術プログラムにも関与してきました。

ギーターの母親は児童婚のリスクに直面しましたが、それを乗り越えました。その背景から、ギーターはルーム・トゥ・リードに寄せる情熱と独自の視点を持っています。ギーターの経歴は多様で魅力的であり、企業経験や統計学を含む学問的背景、地域に根ざした実務経験が含まれています。これらの要素が、急速に変化する社会経済環境でリーダーとして活動するために必要な分析力や優れたビジネスセンスをもたらしています。

ギーターの識字率向上とジェンダー平等へのコミットメントは、元米国大統領夫人ミシェル・オバマやビル&メリンダ・ゲイツ財団などから高く評価されています。国際的なメディア、BBC、ブルームバーグ、ABC、CNBC、Times of India などにも取り上げられ、WIREDでは次世代のリーダーとして賞賛されました。

ギーターはノースカロライナ大学チャペルヒル校で生物統計学の修士号を取得し、カリフォルニア大学バークレー校では南アジア政治学を専攻し、修士号および博士号を取得しています。